

地域再生計画（地方創生道整備推進交付金）中間評価調書

| | | | | | |
|-------|--------------|--------|-----------------------|---------|-------------------------|
| 都道府県名 | 福井県 | 事業実施主体 | 福井県、小浜市 | 地域再生計画名 | 「御食国若狹と鯖街道」交流ネットワーク推進計画 |
| 計画期間 | 平成28年度～令和2年度 | 評価責任者 | 小浜市産業部長、都市整備課長、農林水産課長 | | |

| | 指標 | 基準値 | | 中間目標値 | | 最終目標値 | | 中間評価 | 達成状況 | | 中間目標値の実現状況に関する評価 | | |
|------------------------------|--|---------------|-------------------|-----------|---------|---|-------|-------|------|-----|------------------|---|--|
| | | 基準年度 | | 年度 | 中間実績 | 基準年度 | | | 指標総数 | 達成数 | | | |
| ①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況 | 指標1 | 年間観光入込客数の増加 | 167万人 | H26 | 177万人 | H30 | 184万人 | 200万人 | R2 | ○ | 2 | 1 | 中間実績では目標値を超えており、最終実績でも目標達成が見込める。 |
| | 指標2 | 小浜停車場線の交通量の増加 | 4607台 | H22 | 4900台 | H30 | 4246台 | 5500台 | R2 | △ | 2 | 1 | 中間目標を下回る数値となっているが、上記の通り入込客数は増加していることから、事業が完了時には交通量が増加すると考えている。 |
| ②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況 | 指標1 | | | | | | | | | | | | |
| | 指標2 | | | | | | | | | | | | |
| ③事業の進捗状況 | 事業名 | | 整備量（その他の事業では取組内容） | | | 事業の進捗状況に関する評価 | | | | | | | |
| | | | 計画 | 中間年度（H30） | 最終実績見込み | | | | | | | | |
| 特別措置を適用して行う事業 | 市道整備事業（整備延長） | | 500m | 87m | 450m | 道路設計や測量を行っていたため、中間での整備量は少ないが最終年度には予定通り完了する見込みである。 | | | | | | | |
| | 林道整備事業（整備延長） | | 2,825m | 1,112m | 2,825m | 予定通り事業を進めている。 | | | | | | | |
| その他の事業 | | | | | | | | | | | | | |
| 計画外で独自に実施した事業 | | | | | | | | | | | | | |
| ④評価方法 | 評価責任者による中間目標値の実現状況に関する評価・検討等を行った。 | | | | | | | | | | | | |
| ⑤中間評価の公表方法 | 小浜市役所都市整備課ホームページに掲載 | | | | | | | | | | | | |
| ⑥計画全体の総合評価 | <p>本地域再生計画では、道整備交付金を活用した市道整備と林道整備を一体的に行うことにより、地域間のネットワークを強化することで、観光入込客数の増加と地域の安全で安心して暮らせる環境づくりを目的としている。道路整備については、一部で用地関係により進捗が遅れているがほぼ計画通り事業を遂行している。林道整備については、予定通り遂行している。</p> <p>なお、指標2の交通量については、現時点で目標達成の見込みが厳しい状況にあるが、指標1で入込客数は増加していることから人の動きは活発となっていると考える。また、計画の中間ということから、完成後の数値にて評価をするべき項目と認識している。</p> | | | | | | | | | | | | |
| ⑦今後の方針等 | 中間評価結果の反映状況 | | | | | 有りの場合その具体的内容 | | | | | | | |
| | 地域再生計画の見直し（有・ 無 ） 令和2年度予算要望額への反映（有・ 無 ） 有りの場合の増減額 千円 | | | | | | | | | | | | |
| ⑧今後の方針等に対する対応 | <p>【道路整備】一部の路線で用地関係から進捗が遅延しているが、その他は計画通りとなっている。交通の円滑化を図るべく引き続き事業を遂行していく。また、道路整備の計画路線である【太良線】について地元より別途要望があり、事業費および事業期間が当初計画と比べ多大となることから、別計画にて事業を行うこととする。</p> <p>【林道整備】計画通りの進捗が出来ており、R2の最終年度に完成予定。</p> | | | | | | | | | | | | |